



Indra

Indra



アヴァロンアコースティクスではオーバセラミックの改良を考えていました。改良点は低域の改善、すなわちボトムエンドをセラミックウーファースのスピードとブレーキングを維持したまま、さらに低域周波数反応を伸ばすことです。そのためにとった方法は、使い慣れたノメックス、ケブラーのコンポジットコーンを採用した、ロングストロークボイスコイルのウーファードライバーを2機パラレルで使用することです。これによって大きなスピーカーと同等のコーン面積を確保し、さらにスピード・ブレーキングの面では有利になり、多くのメーカーが複数のドライバーを使用しているのもその利点によります。アヴァロンではスピードとブレーキングを入力信号に忠実に反応し、且つ完璧なピストンモーションを全ドライバーから同期させるように動かすにはドライバーに加えてネットワークの性能が非常に大切と考えています。設立当初のアセント以来、ネットワーク開発に力を注いできたのもその理由によります。

今回は、ウーファードライバーによる、低域改善を目指したのですが、ドライバー供給先から新たなトウィーターを提示されました。ISISに使用したダイヤモンドトウィーターの構造をそのままに、ダイアフラムをセラミックとしたものです。マグネットは強力なネオジウムマグネットを使用し、セラミックに使用したトウィーターとは全く異なるユニットであることから、トウィーターの特徴を分析した後、ネットワークを新たに開発することを決意しました。そのためにISISにつき込んだノウハウを全てインドラネットワークにつぎ込み、大がかりなネットワークとなりました。複雑な構造の重量級ネットワークです。アヴァロン製品の中では非常にアイシスに近い表現をするということから、私たちはミニアイシスという表現が一番的確にインドラを表していると思います。そして、ミュンヘンのミュージックショーでもした如く、小規模な部屋に置いても、素晴らしい三次元的な表現をしてくれるスピーカーであることが証明されました。



Specifications

ドライバーユニット	25mm セラミックネオジウムトウィーター 89mm セラミックドームミッドレンジ 179mm ノメックス・ケブラーコンポジットコーンウーファー×2
能率	87dB(2.83v/1m)
インピーダンス	4Ω(ノミナル)
周波数帯域	28Hz - 25kHz
推奨アンプパワー	50 - 200w
入力	バインディングポスト 2ポジション
サイズ	260mm(W) × 1,040mm(H) × 410mm(D)
重量	50.8kg 1機



このカタログに記載の仕様、規格、および外観などは改善のため予告無く変更することがあります。また、図版の色彩は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

